

# 色彩に命を吹き込む

100年以上の歴史を持つホルベインは、アートシーンに於ける特徴有る芸術的ニーズにお応えする事が出来ます。



“人と人、文化と文化の融合を支え、未来社会の繁栄に貢献する”

ホルベイン画材株式会社  
代表取締役社長 川見良夫

芸術・クラフトの分野がデジタル技術のクリエイションによる挑戦に直面する中、ホルベインは伝統と革新の象徴であり続け、高品質な製品に揺るぎないこだわりをもち続けています。

「日本製というだけでは、もはや強力な売上で獲得することはでき

ません」と、同社の川見良夫代表取締役社長は指摘する。ホルベインの成功は、“メイド・イン・ジャパ



Lightfastness testing

ン“のラベルの魅力にとどまらない高品質の製品を提供することにある、と川見社長は強調する。物のない時代に創業した歴史を持つ同社は、創業者たちが他にはない卓越した素材と方法を模索してきた。

ホルベインの分散技術は、画期的なイノベーションであり、400種類以上の顔料を使いこなす技術を持っている。

私たちの技術チームは、化学のバックグラウンドを持っており、

製品開発を担当している。「伝統的な素材と現代的な素材が融合したホルベインのヴェルネオイルカラーを作るには、巧みな職人技が必要なのです」と川見社長は説明する。



Three roll mill (Vernét oil color)

SQ-Tキャッツタン水彩筆は、アーティストのニーズに応えるホルベインの真摯な姿勢を証明するものです。パートナー企業との共同開発により、従来の筆にまつわる課題を解決しました。私たちの業界、絵筆の市場は小さいですが、適切な投資を行えば、合成繊維で動物の毛の特性を再現することは複雑で



Standard pigments

は有りません。」とCEOは付け加える。

ホルベインの計画は日本だけでなくとどまらず、海外での協業を積極的に模索し、若い世代が中心となって改良を進めている。「芸術は豊かな教育には不可欠な要素であり、アーティストが独自のビジョンを効果的に伝えられるようにすることが私たちの使命です」と川見社長は米国、中国、韓国で行われている協業も指摘する。

「これからの7年間を、私たちは発展し続ける旅の重要なマイルストーン、将来への道を切り開く期間。」と捉えています。川見社長は締めくくった。

## HOLBEIN

www.holbein.co.jp